

# 活性酸素のシグナル伝達

場所：大阪大学蛋白質研究所講堂

日時：2009年11月27日（金）～28日（土）

(27日)

13:30-13:35

開会の挨拶（三木裕明）

13:35-14:35

住本英樹（九州大・医）「食細胞による活性酸素生成機構」

島本功（奈良先端大・バイオ）「植物免疫における活性酸素生成の分子機構」

14:35-14:50 休憩

14:50-16:20

内田浩二（名古屋大・農）「チオール反応性リガンドのケミカルバイオロジー」

熊谷嘉人（筑波大・人科）「親電子物質による翻訳後修飾とそれを制御する因子」

赤池孝章（熊本大・医）「活性酸素による新しい翻訳後修飾と親電子シグナル」

16:20-16:35 休憩

16:35-18:05

武川睦寛（名古屋大・環医研）「ストレス顆粒形成によるストレス応答 MAPK 経路とアポトーシスの制御」

中野裕康（順天堂大・医）「TNF シグナルに関与するアダプター分子による細胞死と炎症の制御」

一條秀憲（東京大・薬）「ストレスによる ASK ファミリーの活性制御機構と病態」

(28日)

9:00-10:30

浦野泰照（東京大・薬）「論理的分子設計に基づく、各種 ROS、RNS 選択的蛍光プローブの開発」

松本明郎（千葉大・医）「タンパク質ニトロシル化によるシグナル伝達制御」

上原孝（北海道大・薬）「ニトロソ化ストレスを介した小胞体機能破綻と神経細胞死」

10:30-10:45 休憩

10:45-12:15

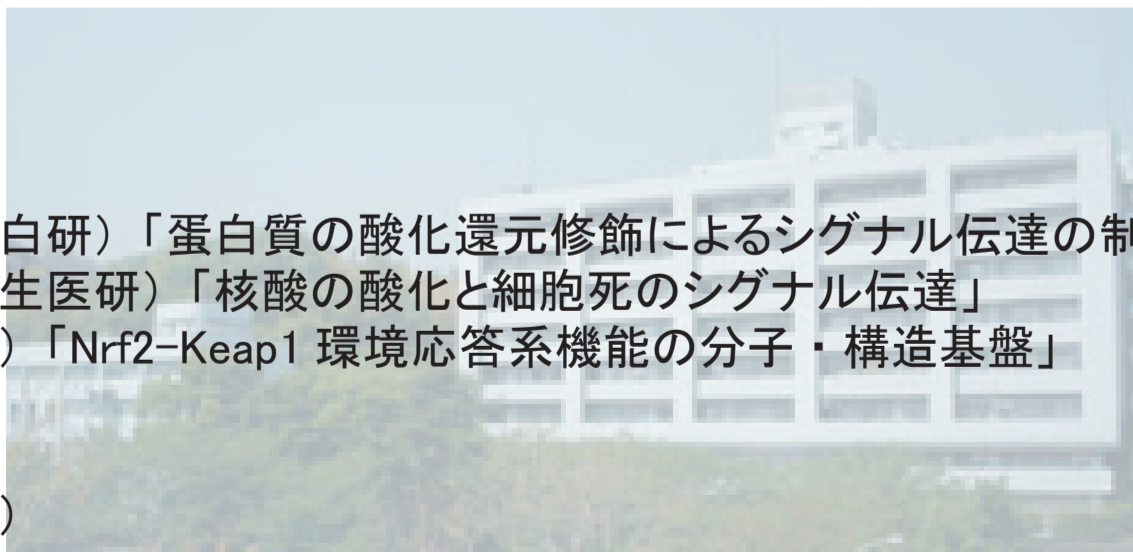
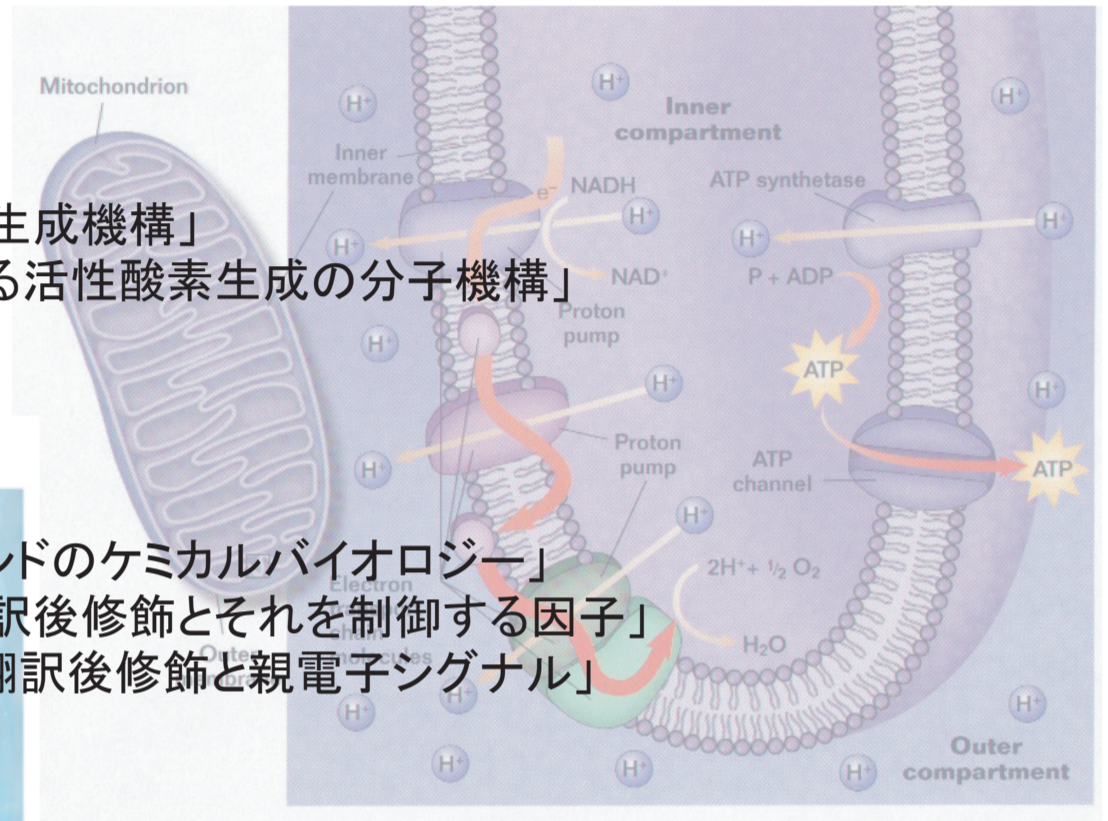
三木裕明（大阪大・蛋白研）「蛋白質の酸化還元修飾によるシグナル伝達の制御」

中別府雄作（九州大・生医研）「核酸の酸化と細胞死のシグナル伝達」

山本雅之（東北大・医）「Nrf2-Keap1 環境応答系機能の分子・構造基盤」

12:15-12:20

閉会の挨拶（赤池孝章）



世話人：赤池孝章（熊本大・医）、三木裕明（大阪大・蛋白研）

連絡先：Tel 06-6879-8631, Mail hmiki@protein.osaka-u.ac.jp, 参加費無料・事前登録不要